取扱説明書

ガスファンヒーター

家庭用　保証書付

品　名	RC-N206E
形式の呼び	RC-Y2401E

このたびは、ガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

よく読んで安全に正しくお使いください

●ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
●この取扱説明書の一部が保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
●この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと著しく機器寿命が短くなります。
●この機器は国内専用です。海外では使用できません。
●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または、当社お客様センターにお問い合わせください。
リンナイ㈱　お客様センター
フリーダイヤル：0120-054321

換気必要
必ず換気する。
使用中は１時間に１～２回（1～2分）程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する。
換気をしないと一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

修理についてのお問い合わせは
お客様センター　0120-054321

保守点検・所有者登録についてのお問い合わせは
保守点検コールセンター　0120-493110

108645　RC-Y2401-097(00) 200401

Rinnai

もくじ

保証書
1 安全上のご注意（必ずお守りください）
2 各部のなまえとはたらき
3 お使いになる前に（機器の接続）
4 運転・停止のしかた
5 室温調節のしかた
6 スポット暖房運転のしかた
7 ロックのしかた
8 ブザー音の変更のしかた
9 おはようタイマー運転のしかた
10 おやすみタイマー運転のしかた
11 おやすみとおはようタイマーを組み合わせて使う
12 エコ運転のしかた
13 自動消火機能について
14 仕　様
15 日常の点検とお手入れ
16 故障かな？と思ったら
17 安全装置が作動したときの処置
18 保管とアフターサービス

品名
RC-N206E
形式の呼び
RC-Y2401E

ガスファンヒーター保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から１年間とし、機器本体を対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
2. ご転居の際は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、当社お客様センターにご相談ください。
リンナイ㈱　お客様センター　フリーダイヤル：0120-054321
4. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5. 保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または、もよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
（ハ）火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
（ニ）一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
（ホ）本書の提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
（ト）指定外の燃料、使用電源（電圧）の使用による故障および損傷。
（チ）ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
4. 本書は日本国内において有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社お客様センターにお問い合わせください。
リンナイ㈱　お客様センター
フリーダイヤル：0120-054321
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　月　日	
販売店名		取扱者印
住所		
電話番号		

お客様へ：この保証書をお受け取りになるときにお買い上げ日・販売店名・取扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
TEL　代表 052(361)8211

このガスファンヒーターの設計上の標準使用期間は製造から10年です。
標準使用期間を超えて使い続けると、経年劣化によって思わぬ事故に至るおそれがありますので、製造後10年経過したら、あらため点検を受けるか機器の取り替えをお勧めしています。あんしん点検については「18 保管とアフターサービス」をご覧ください。

・設計上の標準使用期間とは、標準的な使用頻度で適切に使用・維持管理された場合に安全上支障なく使用できる標準的な年数のことで、この年数の算出条件は一般社団法人日本ガス石油機器工業会が定めた自主基準を基にしています（製造年月の確認のしかたは「1 安全上のご注意（使用ガスおよび使用電源の確認）」に記載しております）。
・使い方によっては、設計上の標準使用期間よりも早く劣化することがあります。

1 安全上のご注意（必ずお守りください）

■製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示について次のような意味があります。

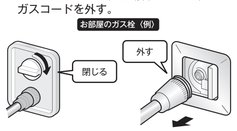
一般的な禁止　火気禁止　分解禁止　ぬれ手禁止　水ぬれ禁止　一般的な危険・警告・注意　高温注意　回転物注意　必ず行う　換気必要　電源プラグをコンセントから抜く

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは

火気禁止
■絶対に火をつけない
■電気器具のスイッチの入／切をしない
■電源プラグの抜き差しをしない
■周辺の電話を使用しない
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

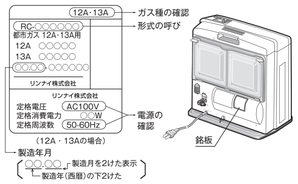
■ガス漏れに気づいたら、すぐに使用を中止する
①ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。つまみのないガス栓の場合は、ガス栓から ➡ ②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。 ➡ ③外へ出て、もよりのガス事業者（供給業者）に連絡する。



⚠警告

使用ガスおよび使用電源の確認

■機器本体銘板に記載してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）以外のガスおよび電源では使用しない
●記載のガスおよび電源と使用ガスおよび使用電源が一致していない場合、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、異常点火や機器故障の原因になったりしますので使用しないでください。
●転居された場合も、供給ガスの種類および電源の種類を必ず確認してください。
●わからない場合はお買い上げの販売店、または、もよりのガス事業者（供給業者）に連絡してください。

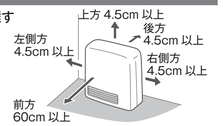


改造・分解禁止

分解禁止
■お客様ご自身では工具を使用して絶対に分解したり修理・改造したりしない
●一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
●修理・改造・分解は高度な専門知識が必要です。

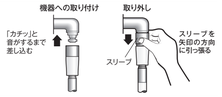
周囲の防火措置

■家具や壁・棚など可燃性の部分との距離を十分に離す
●火災や機器過熱によるやけどの原因になります。
●機器の周囲が囲われていると、正しいお部屋の温度が検知できないことがあります。
●機器の後方が壁に近いと、安全装置がはたらいて運転が停止することがあります。



ガス接続

■ガス接続は別売のガスコード（小口径迅速継手付）を使用する
接続の際にはガスコードおよび機器のガス接続口に傷やごみなどの異物がないことを確認し、確実に接続してください。確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。



以下のガス接続厳禁

■スリムプラグ・機器用ソケット・ゴム管・クチゴム付ガスホースを使用しない
ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。
■ガスコードの上に物をのせたり、踏まれるまたは挟まれる状況で使用したりしない
ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因になります。
■ガスコードを継ぎ足したり、天井などを通したりしない
接続部からガス漏れが生じ、火災の原因になります。

温風をじかに当てない

■低温やけどに注意する
温風の直接当たる場所では就寝しないでください。低温風でも連続的に当たると低温やけどの原因になります。（特に乳幼児、小さなお子様、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かせない方、疲労が激しいとき、お酒や睡眠薬を飲まれた方、皮膚や皮膚感覚の弱い方などがお使いのときは、周りの方が注意してください。）
■温風をじかに長時間、体に当てない
体調悪化や健康障害の原因になります。

1時間に1～2回換気する

換気必要
■必ず換気する。使用中は１時間に１～２回（1～2分）程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する
●換気をしないと、一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。
●換気は２ヵ所以上の（風の出入りのある）開口部を設けると効率よくできます。換気扇を使用する場合でも換気扇から離れた位置の窓を開けないと十分な換気ができない場合があります。
● 24時間換気中であっても、換気を行う必要があります。
■換気できない場所では使用しない
窓が凍結する場所や地下室など、換気ができない場所では使用しない。
一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

火災予防、スプレー缶厳禁

■機器の近くには、燃えやすいものを置かない
機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。また、可燃物（家具、カーテン、洗濯物など）を近づけないでください。火災の原因になります。
■使用中は外出、就寝しない
火災など予期せぬ事故の原因になります。（おはよう／おやすみタイマー運転の場合は除く。）
■機器の近くでは、引火のおそれのあるものを使用しない
スプレー・ガソリン・ベンジンなどを置いたり、使用したりしないでください。引火して火災のおそれがあります。

■温風吹出し口・エアフィルターをふさがない、また紙・布・異物などを入れない
異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
■スプレー缶を機器の前に置かない
機器の周辺や上、温風吹出し口の前方でスプレー缶（殺虫剤・ヘアスプレー・カセットコンロ用ボンベなど）を使用したり、置いたりしないでください。
熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

電源コード・プラグについて

■切断して延長しない
機器の設置は、電源コードがコンセントに届く範囲内としてください。感電や火災などの原因になります。
■無理な力を加えたり、重いものをのせたりしない、また、たばねたまま使用したりしない
感電や火災などの原因になります。
■いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない
感電・発熱による火災の原因になります。
■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流(AC)100V以外で使わない
たこ足配線などで指定された定格を超えると、発熱による火災の原因になります。
■電源プラグを抜いて停止しない
機器の過熱の原因になります。
■電源コードを持って引き抜かない
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、電源コードが破損し、感電・ショート・火災や機器故障の原因になります。

■ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがの原因になります。

ぬれ手禁止

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
■電源プラグは根元までしっかりコンセントに差し込む
差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

異常時の処置

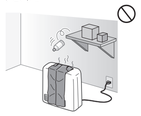
■異常時は使用を中止して、ガス栓を閉じる
①点火しない場合や使用中に異常な燃焼・異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、または使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉じる。
（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。）
②異常を感じたときは「15 故障かな？と思ったら」、「17 安全装置が作動したときの処置」に従う。
③上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、または、当社お客様センター（フリーダイヤル：0120-054321）に連絡する。

■地震、火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる
（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。）

⚠注意

火災予防

■暖房以外の用途（衣類の乾燥など）には使用しない
衣類・毛布・シーツなどを機器の上に置いたり、掛けたりしないでください。
火災や思わぬ事故の原因になります。また、機器の変形や故障の原因にもなります。
■運転したまま持ち運びしない
ガスコードが折れて異常燃焼の原因になったり、ガスコードの接続が不完全になり、ガス漏れの原因になったりします。また、やけどなどの原因にもなります。
■火のついたタバコ・線香などを近づけない
引火して火災の原因になるおそれがあります。
■棚の下など、落下物のおそれのあるところでは使用しない
落下物によっては、火災のおそれや機器故障の原因になります。



設置場所

■段差のある床面に設置しない
温風の当たる部分が変色したり、ヒビ割れしたりすることがあります。
■電気カーペット・温水マットの上には設置しない
●機器の重みで電気カーペット・温水マットが故障することがあります。
●電気カーペット・温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。
■温風吹出し口の前にギャラリ（格子）を取り付けない
温度調節が正しく行われず、火災の原因になります。
■ドアの近くに置かない
機器の転倒や、やけどなどのおそれがあります。
■特殊な場所に設置しない
乾燥室・温室・動植物の飼育室など、特殊な場所では絶対に使用しないでください。
植物が枯れたり、動物が死亡したりするおそれがあります。
■スプレーや化学薬品を使用する場所、綿ほこりの多い場所（理・美容院やメッキ・塗装工場など）、小麦粉の多い場所（製麺所など）では使用しない
フロンガスや塩素系溶剤は、腐食性ガスの発生により金属がさびたり、刺激臭や異臭がしたりする原因になります。また、健康を害したり、機器故障の原因になったりします。
■機械油や天ぷら油など油成分が浮遊している場所に置かない
機器の樹脂部がヒビ割れしたり、破損したりすることがあります。
■高温や多湿になる場所に置かない
機器の金属部がさびたり、樹脂部がヒビ割れしたり、破損したりすることがあります。
また、機器故障の原因になります。
■水のかかる場所に設置しない
浴室など高温・多湿の場所や水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。
漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。

水ぬれ禁止

■機器の上に花びんや金魚ばちなどを置かない
漏電して感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。
■水平なところに設置する
機器が傾くと、転倒し運転が停止したり、温風の方向がかわり、温風の当たる部分が変色したり、ヒビ割れしたりすることがあります。
■毛足の長いじゅうたんやクッションフロアの上に置く場合は、機器の重みで沈んでも、じゅうたんの毛やクッションフロアに直接温風が当たらないように、機器の下に板などを敷いて使用する
じゅうたんやクッションフロアの上にじかに置くと、温風の熱で変色することがあります。
また、機器の重みでじゅうたんやクッションフロアにキズがつくことがあります。

廃棄時の注意

■機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する
お客様ご自身で処理する場合、乾電池を使用している機器は、必ず乾電池を取りはずしてから正規の処理を行ってください。

ご使用について

■機器の上に腰かけたり、のったりしない
●けがや、やけどの原因になります。
●機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼など機器故障のおそれがあります。
■くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤、防虫剤を使う場合は運転しない
機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後温風吹出し口から放出されて、健康に良くないことがあります。
■殺虫剤、防虫剤を機器にかけたり、機器の近くで使用したりしない
機器の樹脂部が変色したり、ヒビ割れしたりすることがあります。
■温風吹出し口の前や周囲にものを置いたり、機器背面（エアフィルター部）をふさいだりしない
●機器が過熱し、やけどや機器故障の原因になります。
●床やじゅうたんなどの変色やヒビ割れ、プラスチック製品の場合は変形・変色のおそれがあります。
■エアフィルターを外して運転しない
機器内部へのほこり詰まりによる機器故障の原因になります。

■温風吹出し口に指や鉛筆などを入れない
対流ファンが回転しているため、けがや、やけどや機器故障の原因になります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

回転物注意

■使用中および使用直後は、操作部、取っ手以外は手を触れない
操作部、取っ手以外は高温になっていますので、手を触れるとやけどのおそれがあります。
特に温風吹出し口付近、エアフィルター部などの高温部には触れないでください。

高温注意

■停電したときや、誤って電源プラグを抜いて機器が停止したときは、機器背面（エアフィルター部や取っ手部分）に手を触れない
高温になっていますので、手を触れるとやけどのおそれがあります。
■小さなお子様が遊んだり、いたずらしたりしないように注意する
思わぬ事故につながるおそれがあります。

電源コード・プラグについて

電源プラグをコンセントから抜く
■点検やお手入れの際は必ず電源プラグを抜く
感電やけがをすることがあります。

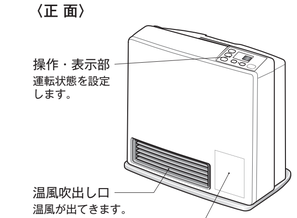
ガス事故防止

■ガス栓を閉じる
外出や、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。
（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。）
■点火・消火の確認をする
使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

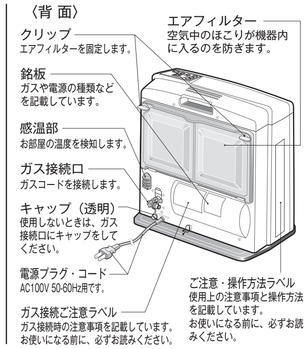
お願い
▶ 壁に掛けたり、机や台にのせたりして使用しないでください。落下や転倒により、けがの原因になります。
▶ 強い風の吹き込むところでは使用しないでください。炎が風で消えることがあります。
▶ 雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
▶ 十分に換気して、結露に注意してください。
▶ 機器の近くでヘアスプレーや制汗スプレーなどシリコーンの入ったスプレー缶を使わないでください。機器内部や温風吹出し口にシリコーンの白い粉が付着したり、吹出したりすることがあります。
▶ お部屋の空気が汚れているところでは使用しないでください。ほこりやタバコの煙などにより、じゅうたんなど温風の当たる部分が変色する（汚れる）ことがあります。
▶ 持ち運びの際は、必ず取っ手を持ってください。けがや、やけどの原因になります。
▶ この機器は海抜1000mまで使用できます。海抜1000m以上で使用すると、点火不良などの原因になります。

2 各部のなまえとはたらき

〈正面〉



〈背面〉



3 お使いになる前に（機器の接続）

設置前の準備と確認

■ 梱包をすべて取り除いてください。

電源の接続

■ 電源プラグをコンセントに確実に差し込み、接続してください。

カバーの取り外しかた

■ このカバーは、ガスコードによる正しい接続を確認するためのものです。
■ カバーが開かない場合は、間違ったガスホースです。必ず当社指定のガスコード（別売）を使用してください。

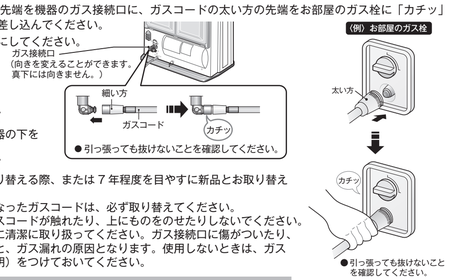
①ガスコードのキャップを外して、カバーに差し込む　②そのまま、ガスコードを奥まで押し込む　③カバーが開くので、金具から取り外す

⚠注意

●カバーを手などで強引に外したり、壊したりしないでください。けがをするおそれがあります。また、機器が故障して、ガス漏れの原因になります。
●外したカバーは再使用しないでください。必ず捨ててください。（カバーが破損し、ガス漏れの原因になります）

ガスの接続

■ ガスコードの細い方の先端を機器のガス接続口に、ガスコードの太い方の先端をお部屋のガス栓に「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
■ お部屋のガス栓を全開にしてください。



⚠注意

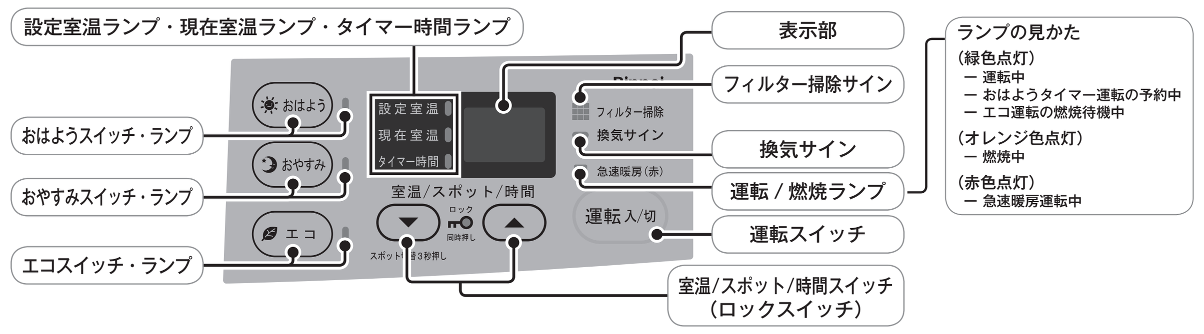
■電源コードについて
●温風吹出し口の前や機器の下を通さないでください。
■ガスコードについて
●ガスコードは機器を取り替える際、または７年程度を目やすに新品とお取り替えください。
●ヒビ割れたりして古くなったガスコードは、必ず取り替えてください。
●温度の高いところにガスコードが触れたり、上にものをのせたりしないでください。
●ガス接続口はていねいに清潔に取り扱ってください。ガス接続口に傷がついたり、異物が付着したりすると、ガス漏れの原因となります。使用しないときは、ガス接続口にキャップ（透明）をつけておいてください。

お願い
▶ 必ず別売のガスコードを使用してください。
▶ 折れたり、ねじれたりしないように、お部屋に合った長さのガスコードをご用意ください。
▶ お買い上げ時の箱やビニールシートなどの梱包材は捨てずに大切に保管してください。
▶ ガス接続口についているキャップ（透明）をなくさないように大切に保管してください。機器を輸送・保管するときに、ごみの混入を防ぐために使います。

4 運転・停止のしかた

ガスファンヒーターの基本操作のしかたです。

操作部のなまえ



運転のしかた

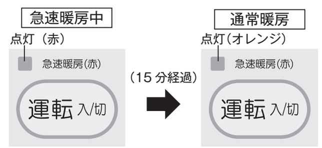
●運転スイッチを押します。（ピッと音がするまで押します。）

■ 運転／燃焼ランプが緑色に点灯します。
■ 対流ファンが回転します。
■「5～10 秒」程で点火し、運転／燃焼ランプが緑色からオレンジ色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。（急速暖房運転中は赤色に点灯します。）

■ 消し忘れを防ぐため、運転開始後、設定した時間（3 時間・5 時間・8 時間）が経過すると、自動的に消火します。
　初めてお使いのときは 8 時間に設定されています
■ 前回、スポット暖房運転で停止した場合は、スポット暖房運転を開始します。
■ 初めて運転したときや、しばらくご使用にならなかった後の運転開始時に、煙やにおいがでることがありますが、故障ではありません。

急速暖房運転とは

■ 急速暖房運転になると運転／燃焼ランプが赤色に点灯します。
■ 通常より約 8% パワーアップ運転します。
■ 急速暖房運転は、現在室温が設定室温より約 3℃以上低いときに運転開始から約 15 分以内に限って運転します。
■ 再度急速暖房運転を行いたいときは、一旦停止してから再度運転してください。
■ エコ運転中でも急速暖房運転を行います。
■ スポット暖房運転中は、急速暖房運転を行いません。



換気サインについて

● 1 時間ごとに換気サインが点滅します。

■ 1 時間連続して運転すると、換気サインの赤色点滅とブザーで、換気が必要なことをお知らせします。
　1 ～ 2 分間程度、換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気してください。

■ 換気サインの赤色点滅は、1 分間経過すると自動的に消灯します。
■ おやすみタイマー運転中は、換気サインが赤色点滅しますが、ブザーは鳴りません。
■ 換気サインはお部屋の空気の汚れを検知しているものではありません。換気をしても 1 時間ごとに点滅します。

停止のしかた

●運転スイッチを押します。

■ 運転／燃焼ランプが消灯します。
■ 消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。これは機器内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです。
　この間、電源プラグは抜かないでください。

お願い
▶ 消火後、運転／燃焼ランプが消灯していることを必ず確認してください。

■ ロックがセットされているときは、停止してもロックランプは点灯し続け、ロックは取り消されません。

5 室温調節のしかた

室温の設定および変更は、運転中しかできません。

●室温/スポット/時間スイッチを押し、室温を設定します。

■ 初めて運転されるときは、設定室温が 22℃に設定されています。
■ 表示部を見ながら室温／スポット／時間スイッチを押し、ご希望の室温に設定してください。
　設定室温は「L」（約 10℃）「12」～「26」「H」（連続して強燃焼）の範囲で設定できます。

●一度設定した設定室温はマイコンが記憶しています。

お願い
▶ お部屋の構造、設置場所、室外温度などによっては、設定された室温にならない場合があります。また、弱燃焼になっても、お部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、エコ運転をお使いください。

6 スポット暖房運転のしかた

室温に関係なく、暖房能力（5 段階選択）を固定して運転できます。自分の足元や周辺だけを暖めたいときに便利です。

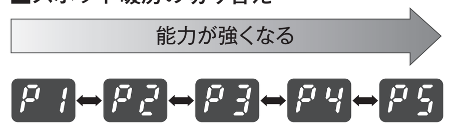
1. 運転中に「▼」スイッチを 3 秒以上押し続けます。（ピピッと音がするまで押します。）

■ 設定室温ランプ（緑色）が点灯し表示部に設定室温が表示されます。
■ 表示部が点滅します。（約 2 秒間）
■ 設定室温ランプ（緑色）が消灯し、表示部が設定室温表示からスポット暖房表示に変わります。

2. 室温／スポット／時間スイッチを押し、スポット暖房の能力を設定します。

■ 初めてお使いのときは「P5」に設定されています。
■ 表示部を見ながら室温／スポット／時間スイッチを押し、ご希望のスポット暖房能力に設定してください。
　スポット暖房能力は「P1」～「P5」の範囲で設定できます。
　2 回目以降は、前回設定した能力が表示されます。

■スポット暖房の切り替え



▶スポット暖房運転の取り消しかた

■ スポット暖房運転中に「▼」スイッチを 3 秒以上押し続けます。（ピピッと音がするまで押します。）
■ 表示部が点滅します。（約 2 秒間）
■ 現在室温ランプ（緑色）が点灯し、表示部がスポット暖房表示から現在室温表示に変わります。

■ スポット暖房運転中は、エコスイッチを押しても「ピッピー」と鳴って、エコ運転はできません。
■ スポット暖房運転中におはようタイマー運転をセットすると、スポット暖房運転が解除されて、通常のおはようタイマー運転の待機中になります。
■ スポット暖房運転中におやすみタイマー運転をセットすると、スポット暖房運転が解除されて、通常のおやすみタイマー運転に切り替わります。
■ おはよう／おやすみタイマー運転中は、スポット暖房運転はできません。
■ 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したりしたときは、スポット暖房は解除され、スポット暖房表示の設定は初期状態（「P5」）に戻ります。

7 ロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。

●「▼」スイッチと「▲」スイッチを同時に押します。

ロックランプ（緑色）が点灯します。

▶ロックの取り消しかた

「▼」スイッチと「▲」スイッチを同時に 1 秒以上押してください。ロックランプが消灯します。

■ 運転中にロックをセットしたときは、運転スイッチの停止操作以外は操作できなくなります。
■ 停止中にロックをセットしたときは、すべてのスイッチの操作ができなくなります。
■ 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したりしたときは、ロックは解除されます。

8 ブザー音の変更のしかた

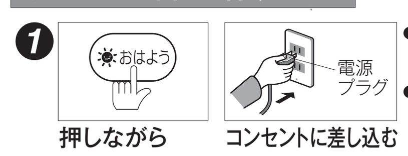
この機器は、スイッチ操作時や安全装置が作動したときにブザーでお知らせする機能がついています。
出荷時はブザーでお知らせする設定になっています。
また、ブザー音は消すこともできます。

スイッチ操作と機器の動作状態	ブザー音
スイッチ「入／受付」時	ピッ
スイッチ「切／解除」時	ピー
換気サイン点滅時	ピッ、ピッ、ピッ
フィルター掃除サイン点滅時	ピピッ ピピッ…（10回）
安全装置作動時	ピー ピー…（20回）

■ ブザー音を消した場合にも、安全装置作動時には、ブザーでお知らせします。

●ブザー音を消すには 操作は運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

❶

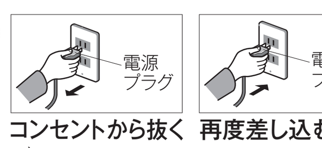


●表示部がブザー機能切り替えモードになります。
●初めてお使いになるときは「01」（ブザー音あり）に設定されています。

❷

●（▼）を押し、「00」（ブザー音なし）に設定する。

❸



➡ ブザー音なしに設定される

●ブザー音ありに戻すには

→再度 ❶ の操作をし、ブザー機能切り替えモードを表示させ、（▲）を押し「01」にして、❸ の操作をする。

9 おはようタイマー運転のしかた

ご希望の時間（何時間後）に運転を開始するようにタイマーを設定できます。

（例）現在の時刻　［夜］午後 10：30
　　運転開始時刻［朝］午前　6：00　この間は 7 時間 30 分後なのでタイマーは「7.5」に合わせます。
＊ 設定時間は 0.5 時間（30 分）から 24 時間まで可能です。
　10 時間までは 0.5 時間単位、10 時間以上は 1 時間単位で設定できます。

1. おはようタイマー運転の前に確認してください。

■ お部屋のガス栓は全開にしてください。
■ 室温調節は設定されていますか。（設定していないときは、「5 室温調節のしかた」をご覧ください。）
■ 温風方向に障害物や可燃物はありませんか。（特に温風がじかに身体に当たらないようにしてください。）

2. おはようスイッチを押します。（ピッと音がするまで押します。）

■ おはようランプ（緑色）は点滅し、運転／燃焼ランプ（緑色）とタイマー時間ランプ（緑色）が点灯します。
■ 表示部に設定時間が表示されます。（約 10 秒間）
■ 初めてお使いのときは、表示部が「8.0」を表示します。次回からは前回設定した時間を表示します。
■ おはようタイマーは、運転中でも停止中でもセットできます。
　（運転中にセットする場合、おはようスイッチを押したとき、燃焼が停止し、運転／燃焼ランプがオレンジ色から緑色にかわります。）

3. 設定時間を合わせます。

■「▼」スイッチを 1 回押し、表示部を「7.5」にします。
■ 設定時間を合わせた後、約 10 秒後におはようランプ（緑色）は点灯し、タイマー時間ランプ（緑色）と表示部は消灯します。
　（消灯後「▼」または「▲」スイッチを 1 回押すと、残り時間が表示され、さらに押すと設定時間がかわります。）

4. 設定時間経過後に運転を開始します。

■ 運転／燃焼ランプ（オレンジ色）が点灯します。

5. 約 1 時間経過後に運転を停止します。

■ 運転を停止する前（約 55 分経過後に）おはようランプ（緑色）の点滅で、約 5 分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。
■ 停止すると、おはようランプ（緑色）は点滅し続け、運転／燃焼ランプ（オレンジ色）は消灯します。
■ 運転スイッチを押すとおはようランプ（緑色）は消灯します。

▶おはようタイマー運転の取り消しかた

おはようタイマー運転の待機中におはようスイッチを押すか、運転スイッチを押すと解除されます。

■ おはようタイマー運転中は設定室温が「H」の場合でも、自動的に 26℃の設定で運転します。

10 おやすみタイマー運転のしかた

ご希望の時間（60 分・45 分・30 分・15 分）が経過すると、自動的に運転を停止します。

1. おやすみスイッチを押します。（ピッと音がするまで押します。）

■ おやすみランプ（緑色）が点滅し、タイマー表示ランプ（緑色）が点灯します。
■ 表示部に設定時間が表示されます。（約 10 秒間）
■ 初めてお使いのときは、表示部が「60」を表示します。次回からは前回設定した時間を表示します。
■ 停止中におやすみスイッチを押すと、すぐに運転を開始して、運転／燃焼ランプが緑色からオレンジ色に変わります。
■ おやすみタイマーは、運転中でもセットできます。
　（運転中にセットする場合は、おやすみスイッチを押したとき、おやすみタイマー運転に変わり、設定時間が経過すると、運転を停止します。）

2.「▼」または「▲」スイッチを押しておやすみタイマー運転の時間を設定します。

■ 押すたびに「60」⇔「45」⇔「30」⇔「15」分と切り替わります。
■ おやすみタイマー運転の設定時間が確定されると
　おやすみランプ（緑色）が点滅から点灯に変わります。
■ 表示部が現在室温表示に変わります。

お願い
▶ 表示部に時間が表示されている間（約 10 秒間）に設定してください。
▶ 設定室温を変えたいときは、表示部が現在室温に変わってから操作してください。

3. 設定時間後に運転を停止します。

■ 運転を停止する 5 分前におやすみランプ（緑色）の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。
■ おやすみランプ（緑色）と運転／燃焼ランプ（オレンジ色）が消灯します。

▶おやすみタイマー運転の取り消しかた

おやすみタイマー運転中におやすみスイッチを押すか、運転スイッチを押すと解除されます。

■ おやすみタイマー運転中は設定室温が「H」の場合でも、自動的に 26℃の設定で運転します。

11 おやすみとおはようタイマーを組み合わせて使う

「おやすみタイマー」と「おはようタイマー」を組み合わせて使用できます。

■ くわしい操作は「9 おはようタイマー運転のしかた」「10 おやすみタイマー運転のしかた」をご覧ください。
■ 組み合わせタイマー運転中に運転スイッチを押すと、すべてのタイマー運転が解除されます。

「おやすみタイマー」の運転中に「おはようタイマー」運転をセットする。

1. おやすみタイマーの運転中におはようスイッチを押します。（ピッと音がするまで押します。）

■ おはようランプ（緑色）が点滅して、10 秒後に点灯に変わります。
■ おはようタイマー運転がセットされました。

2. おやすみタイマー運転が終了します。

■ 運転を停止する 5 分前におやすみランプ（緑色）の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。

3. おはようタイマー運転の待機中になります。

「おはようタイマー」の待機中に「おやすみタイマー」運転をセットする。

1. おはようタイマーの待機中におやすみスイッチを押します。（ピッと音がするまで押します。）

■ おやすみランプ（緑色）が点滅して、１０秒後に点灯に変わります。
■ 運転を開始します。

2. おやすみタイマー運転が終了します。

■ 運転を停止する 5 分前におやすみランプ（緑色）の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。

3. おはようタイマー運転の待機中に戻ります。

12 エコ運転のしかた

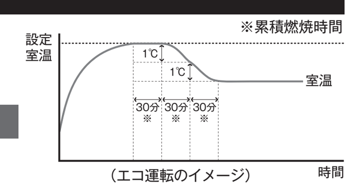
お部屋を暖めすぎず、快適さを保ちながら効率よく暖房運転をする機能です。

●運転中にエコスイッチを押します。（ピッと音がするまで押します。）

エコランプ（緑色）が点灯します。

▶エコ運転の取り消しかた

エコ運転中にエコスイッチを押します。



■ エコ運転中に自動消火した場合は、運転／燃焼ランプは緑色に点灯します。
■ エコ運転中に自動消火した場合は、温風吹出し口からしばらくの間、風が出続けます。
■ お部屋の温度が設定室温より高い場合でもいったん点火して、すぐに消火することがあります。

▶エコ運転のしくみ

■ 寒いとき
　お部屋の温度が設定室温になってから 30 分※経過後、30 分※に 1℃の下げ幅で、2 回にわたり自動的に設定室温を下げます。（設定室温表示は変わりません。）
■ 比較的暖かいとき
　運転開始直後のお部屋の温度を検知して、自動的に設定室温を下げる時間を 30 分※より短くして効率よく暖房運転を行います。（設定室温表示は変わりません。）

■ 燃焼を再開するときにも、点火装置の音（パチ、パチ…）がします。
■ お部屋の温度が設定室温プラス約 1 ℃を超える場合は、自動的に燃焼を停止します。（燃焼を停止している間は設定室温は下がりません。）お部屋の温度を保つために、しばらくすると燃焼を再開します。
■ エコ運転中も、急速暖房運転を行います。

記憶機能

設定室温、エコ運転の選択、おはようタイマー運転の設定時間およびおやすみタイマー運転の設定時間は、一度設定すればマイコンが記憶します。電源プラグをコンセントから抜いた場合でも、次回運転するときに同じ設定状態であれば、あらためて設定する必要はありません。

13 自動消火機能について

消し忘れを防ぐため、運転開始後、設定した時間（3 時間・5 時間・8 時間）が経過すると、自動的に消火する機能です。

自動消火時間を変更するには

操作は運転を停止させてから行ってください。

1. エコスイッチを 5 秒以上押し続けます。（ピッと音がするまで押します。）

■ 初めてお使いになるときは「8」（8 時間）に設定されています。
■ 2 回目以降は、前回設定した時間が表示されます。
■ 設定時間は、停電が起きたときや、電源プラグを抜いた場合でも記憶されます。

お願い
▶ 運転中やおはようタイマー運転の待機中、ロック中は、設定時間の変更はできません。いったん解除して運転を停止させてから、変更操作を行ってください。

2. 室温/スポット/時間スイッチを押して変更します。

■ 押すたびに「3」⇔「5」⇔「8」時間と切り替わります。

3. エコスイッチを押します。

■ 自動消火時間の変更がセットされます。

■ 何も操作しない状態が続くと（約 1 分間）、表示やランプが消灯し、前回設定した時間から変更されません。

14 仕様

暖房の目やすは温暖地を基準にしております。

品名		RC-N206E
形式の呼び		RC-Y2401E
種類	燃焼方式	ブンゼン燃焼式
	給排気方式	開放式
	放熱方式	強制対流式
点火方式		連続放電点火方式
暖房の目やす	一般木造	都市ガス 13A・LP ガス用：7 畳まで　都市ガス 12A 用：6 畳まで
	鉄筋および断熱木造	都市ガス 13A・LP ガス用：9 畳まで　都市ガス 12A 用：8 畳まで
外形寸法（mm）		高さ 379 ×幅 400 ×奥行 130（脚部 178）
質量（本体）		5.2kg
電気消費量（50-60Hz）		14W（待機時 0.6W）
接続	ガス	小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）
	電気	AC100V、50-60Hz（電源コード長さ 2m）
安全装置		不完全燃焼防止装置（熱電対式）・立消え安全装置（熱電対式）・転倒時ガス遮断装置 過熱防止装置（温度ヒューズ、サーミスタ）・過電流防止装置（電流ヒューズ） 停電時安全装置・スイッチ回路安全装置・自動消火機能
付属品		取扱説明書（保証書付）
使用ガス		ガス消費量
都市ガス用	13A	2.44 ～ 0.52kW
	12A	2.28 ～ 0.49kW
LPガス用		2.44 ～ 0.76kW

15 日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行ってください。

日常の点検

点検のポイント……次のチェックポイントを点検してください。

- ガスコードは → 正しく接続されていますか？ / 折れたり、ねじれたりしていませんか？
- 電源コードは → いたんでいませんか？
- エアフィルターは → 正しくセットされていますか？ / ほこり詰まりはありませんか？

お願い
▶ 日常の点検・お手入れの際には運転を停止して必ずガス栓を閉じ、機器が十分に冷えてから電源プラグをコンセントから抜いてください。

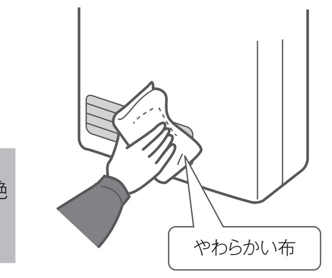
お手入れ

●機器のお手入れ（1ヵ月に 1 回程度）

汚れたらそのつどお手入れをしてください。
■ やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。

●温風吹出し口のお手入れ（1ヵ月に 1 回程度）

■ 1ヵ月に 1 回程度は、温風吹出し口のほこりを、電気掃除機などで掃除してください。
■ 温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。
　そのようなときは、やわらかい布で拭き取ってください。

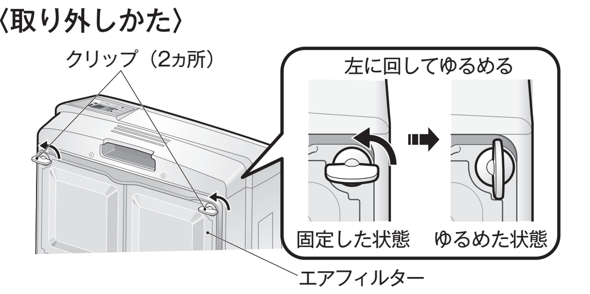


お願い
▶ 化学ぞうきん、酸性やアルカリ性洗剤、スプレー式洗剤、ベンジン、シンナーなどは、絶対に使用しないでください。塗装の色があせたり、樹脂製の部品が変色したりします。
▶ お手入れの際は、けがを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。

●エアフィルターのお手入れ（1ヵ月に 1 回程度）

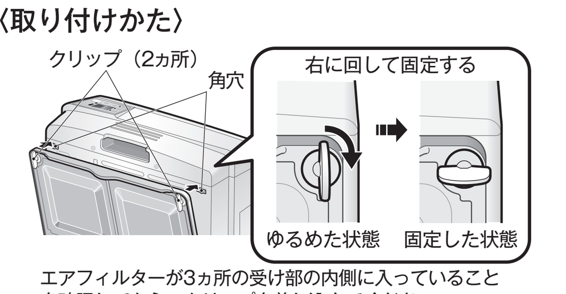
■ 1ヵ月に 1 回程度は、掃除をしてください。
■ エアフィルターにほこりが詰まると、フィルター掃除サインが赤色に点滅し、お掃除時期をお知らせします。この場合には、必ずエアフィルターの掃除をしてください。
■ 電気掃除機のブラシなどを使ってエアフィルターを装着したままほこりを吸い取ってください。汚れがひどい場合は、エアフィルターを取り外し、はたきや、やわらかいブラシなどで、詰まっているほこりを取り除いてください。
■ 油などの特にひどい汚れが付着しているときは、エアフィルターを取り外し台所用中性洗剤で手早く洗い、水気をよくきってから十分に乾燥させてください。さびるおそれがあります。

〈取り外しかた〉



①エアフィルター上部にある 2 つのクリップをゆるめる。
②エアフィルターを少し手前に引いて、上にスライドさせて取り外す。

〈取り付けかた〉



エアフィルターが3ヵ所の受け部の内側に入っていることを確認してから、クリップを差し込んでください。

①エアフィルターを機器の受け部にのせ、2 つのクリップを角穴に差し込む。
② 2 つのクリップを締めて固定する。

■ エアフィルターを取り外したまま運転すると機器故障の原因になります。掃除後は必ず元の位置に確実にセットしてください。
■ エアフィルターがほこり詰まりをしたり、温風吹出し口に障害物があったりしたときは、機器内が異常に過熱します。フィルター掃除サイン点滅後も運転を続けると、機器が自動的に運転を停止することがあります。
■ フィルター掃除サインが点滅しているときは、最大燃焼量を下げて運転を行います。
■ エアフィルターを掃除してもフィルター掃除サインが消灯しない場合には、機器内部にほこりやごみが付着していることが考えられます。点検整備を受けられることをおすすめします。

16 故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、よく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

現象	点検のポイント
運転スイッチを押しても運転しない （運転／燃焼ランプが緑色にならない）	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●ロックがセットされていませんか。
点火しない （運転／燃焼ランプがオレンジ色にならない）	●お部屋のガス栓は全開になっていますか。 ●ガス管（ガスコード）内に空気が残っていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。
使用中に消火する	●エアフィルターにほこりが詰まっていませんか。 （フィルター掃除サインが点滅していませんか。） ●温風吹出し口や、器具の後方がふさがれていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。 ●自動消火機能が作動していませんか。 ●不完全燃焼防止装置が作動していませんか。室内の換気をしてください。
よく暖まらない	●エアフィルターにほこりが詰まっていませんか。 （フィルター掃除サインが点滅していませんか。） ●設定室温が低くありませんか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋のガス栓は、全開になっていますか。 ●機器の前方 60cm 以内にものが置いてありませんか。 ●お部屋の大きさと機器の仕様（暖房の目やす）が合っていますか。 ●感温部にほこりが付いていませんか。 ●広いお部屋でスポット暖房運転になっていませんか。
ガスくさい	●ガスコードの接続は確実にされていますか。 ●ガスコードがいたんでいませんか。

こんなときは故障ではありません

	現象	原因と対策
運転前	シーズン始めや、しばらくの間運転しなかった後、ガスコードを脱着した後になかなか点火しない。	ガスコード内に空気が入ったためです。いったん点火してから失火した場合は、再点火機能が作動します。
運転中	初めて運転したときや、しばらくご使用にならなかった後の運転開始時に、煙やにおいがでる。	機器内部の部品などに付着している油やほこりが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、におうことがあります。しばらくすると自然になくなります。
	点火時に「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
	点火後や、停止後に「チリ」「チリ」「コツン」「コツン」とキシミ音が出る。	機器内部の部品などが加熱や冷却される際に金属が膨張、収縮して発生する音です。
	運転中、表示部に「P1」～「P5」のいずれかが表示されている。	スポット暖房運転になっているためです。スポット暖房運転を解除するには「▼」スイッチを3秒以上押し続けてください。通常の暖房運転に戻ります。
運転後・停止中	停止しても、温風吹出し口から風が出る。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
	停止後、再度運転操作をしてもすぐに点火しない。	内部が冷えるまでしばらく待ち約 20 秒たってから自動的に点火します。
	誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが、点火しない。	内部が冷えるまで数分間待ってから、再度運転操作をしてください。

17 安全装置が作動したときの処置

この機器には、安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。

安全装置作動時の表示	安全装置	原因	処置方法
12（12点滅）	不完全燃焼防止装置	室内で換気不十分な状態で使用したり、エアフィルターにほこりが詰まったりしているときに起こります。	十分にお部屋の換気を行い、エアフィルター部の掃除を行った後、再運転してください。
11（11点滅）	立消え安全装置	ガス栓が開きたりなかったときや、ガスコードを脱着した後などに起こります。 ガス栓が閉じられていたり、開きたりなかったりしたときなどに起こります。	点検後、再運転してください。
01（01点滅）	自動消火機能	故障ではありません。 暖房運転開始後、設定した時間（3 時間・5 時間・8 時間）が過ぎたためです。	継続して運転する場合は、運転スイッチを 1 回押して、「01」点滅表示を解除し、再運転してください。
03（03点滅）	転倒時ガス遮断装置	点火したまま機器を持ち運んだり、機器が倒れたりしたときなどに起こります。	機器を起こした後、再運転してください。
14（14点滅）フィルター掃除サイン点滅	過熱防止装置（サーミスタ）	エアフィルターにほこりが詰まったり、温風吹出し口に障害物があったりするときなどに起こります。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく（5～6 分）してから再運転してください。（電源プラグは対流ファンが回っている間は抜かないでください。）
	過熱防止装置（温度ヒューズ）	エアフィルターや温風吹出し口がふさがれたときなどに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店、または、当社お客様センター（フリーダイヤル：0120-054321）にご連絡ください。
16（16点滅）	過熱防止装置（サーミスタ）	室温が高くなりすぎたときなどに起こります。	室温が下がった後、再運転してください。
（消灯）	過電流防止装置（電流ヒューズ）	電気回路がショートしたときなどに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店、または、当社お客様センター（フリーダイヤル：0120-054321）にご連絡ください。
停電時（消灯） 再通電 00（00点滅）	停電時安全装置	故障ではありません。 運転中やおはようタイマー運転の待機中に停電になったり、電源プラグを引き抜いたりしたためです。	再通電時、温風吹出し口から風が出ていることがあります。この場合、風が止まってから運転スイッチを 1 回押して、点滅表示を解除し、再運転してください。（停電中は必ずガス栓を閉じてください。）

●このほかの表示が出たときにも修理が必要です。

18 保管とアフターサービス

保管（長期間使用しない場合）

ガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、ガスコードを取り外してください。

●機器の点検･お手入れをしてから保管してください。

■ お手入れが終わったら、機器をお買い上げ時の箱に入れて保管してください。
■ 特にガス接続口やガスコードには、ほこりやごみが入ってガス通路を詰まらせないように、付属のキャップをしてください。
■ 湿気やほこりの少ないところに保管してください。
■ 収納方法については、お買い上げ時の箱をご覧ください。
■ ベランダなど直射日光の当たる場所や高温になるところでの保管は樹脂部分の変色や変形のおそれがありますのでお避けください。

⚠注 意

■高温や多湿になる場所に保管しない
●機器の金属部がさびたり、樹脂部がヒビ割れしたり、破損したりすることがあります。
　また、機器故障の原因になります。

当社交換部品・お手入れ品の販売サイト（R.STYLE）では、交換部品やお手入れ品などを幅広く取り扱っております。交換部品はお客様自身でお取り替えできる部品が対象です。

汚れた部品を交換しましょう！ R.STYLE 消耗品・交換部品のネット販売
当社製品の交換部品・お手入れ品をインターネット販売サイトよりご注文いただけます。
https://www.rinnai-style.jp/

アフターサービスについて

●修理のお申し込み

確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店、または、当社お客様センター（フリーダイヤル：0120-054321）にご連絡ください。そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

●転居されるとき

ガスには、都市ガス数種類および LP ガスの区分があります。
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者（供給業者）にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
■ 転居にともなう調整や改造の費用は、保証期間内でも有料となります。

●保証について

■ 保証期間中は
　保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
■ 保証期間経過後の故障修理について
　お買い上げの販売店、または、当社お客様センター（フリーダイヤル：0120-054321）にご相談ください。
　修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について

■ 補修用性能部品の保有期間は、当製品の製造打切後 6 年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

●定期整備のおすすめ（有料）

■ 長期間、安全快適にご使用いただくために「定期整備」（3 シーズンに 1 回程度）を受けられることをおすすめします。
■「定期整備」は、当社お客様センター（フリーダイヤル：0120-054321）にご用命ください。（有料）

●あんしん点検について（有料）

機器を長期間使用すると、経年劣化により安全上支障が生じるおそれがあります。
これを未然に防止するため製造年から 10 年ほど経過した機器を対象に、リンナイが自主的に定めた点検項目にもとづき実施する点検です。
■「あんしん点検」は、お客様の任意で受けていただく有料の点検になります。
■「あんしん点検」は、長期使用製品安全点検制度で定められた省令の点検基準を参考に当社で設定した点検基準で実施します。
■「あんしん点検」は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。
■「あんしん点検」のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。
　リンナイ㈱　保守点検コールセンター　フリーダイヤル：0120-493110
　受付時間／平日 9：00 ～ 19：00　土日・祝日など当社指定休日を除く。
■ 点検料金について
　点検費用はお客様にご負担いただくことになります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、修理･部品交換などが必要となった場合は、別途、費用が必要となります。
　　点検料金に関するご案内　　https://www.rinnai.co.jp/safety/system/other/index.html

●お客様の個人情報の取り扱いについて

■ 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
■ 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。